工事別検査内容一覧表

工事別検査内容一		T	<u> </u>		T
大事 検査	路床検査	下層路盤検査	上層路盤検査	表層・基層検査	完成検査
引込管工事等	●現場密度試験 ・規格値:最大乾燥密度の90%以上 ・試験基準:10箇所につき1箇所(1孔)とする。 ●平板載荷試験 ・規格値:路床面K30≧4.5(kg/c㎡) ・試験基準:延長40mlsつき1箇所	●現場密度試験 ・規格値:最大乾燥密度の 89%以上 ・試験基準:10箇所につき1箇 所(1孔)とする。	89%以上	●密度試験は不要とし、舗装厚が確認できる写真を添付すること。 ●温度管理 ・基準:初期締固め前温度が110°C以上とする。	各占用者で完了 検査後に必要書 類を添付して完 了届を提出す る。
本管工事 ※ただし、施工延長が 10m未満の工事は引込 管工事等の試験方法と する。	●現場密度試験 ・規格値:最大乾燥密度の90%以上 ・試験基準::500㎡につき1箇所(1孔)の割合で行う。ただし、1500㎡未満の工事は1工事当たり3箇所以上。  ●平板載荷試験 ・規格値:路床面K30≧4.5(kg/c㎡) ・試験基準:延長40mにつき1箇所  ※どちらかを実施する	●現場密度試験 ・規格値:【歩道部】最大乾燥密度の89%以上【車道部】最大乾燥密度の93%以上(1孔)、3箇所平均97%以上・試験基準:500㎡につき1箇所(1孔)の割合で行う。ただし、1500㎡未満の工事は1工事につき3個以上。	・規格値:【歩道部】最大乾燥密度の89%以上【車道部】最大乾燥密度の93%以上(1孔)、3箇所平均96.5%以上・試験基準:500㎡につき1箇所(1孔)の割合で行う。ただ	●密度試験 ・規格値:【歩道部】最大密度の90%以上【車道部】最大密度の94%以上(1孔)、3箇所平均96.5%以上 ・試験基準:【歩道部】500㎡につき1個(1孔)の割合で行う。ただし、1500㎡未満の工事は1工事当たり3個以上。 【車道部】1000㎡につき1個(1孔)の割合で行う。ただし、3000㎡未満の工事は1工事につき3個以上。 ●温度管理 ・基準:初期締固め前温度が110℃以上とする。	各占用者で完了 検査後に必要書 類を添付して完 了届を提出す る。
緊急工事	やむを得ない場合は不要とし、 管理状況の確認できる写真を 完了届に添付する。	やむを得ない場合は不要とし、管理状況の確認できる写 真を完了届に添付する。	89%以上   試験其進 : 10節配につき1節	●密度試験 ・規格値:【歩道部】最大密度 の90%以上【車道部】最大密 度の94%以上(1孔)、3箇所 平均96.5%以上 ・試験基準:10箇所につき1箇 所(1孔)とする。 ●温度管理 ・基準:初期締固め前温度が 110℃以上とする。	各占用者で完了 検査後に必要書 類を添付して完 了届を提出す る。